



シラバス検索システム

[検索条件入力] [検索結果] [講義詳細]

1. 講義基本情報

講義名	異文化コミュニケーション論(異文化間コミュニケーション)
講義コード	110865
担当者	代表担当者: 服部慶亘 担当者:
対象大学	静岡英和学院大学
対象分類	専門
対象学科	人間社会学科
対象学年	1年 2年 3年 4年
開講学期	前期
開講時間帯	
単位数	2単位
人数	人前後
教室	
必修/選択	選択
対象入学年度	

2. 教科ガイド用の情報

講義の内容	異文化(異民族)理解と自文化(自民族)理解
-------	-----------------------

3. 講義詳細情報

講義の目的	「異文化交流」を語る時、その前提として自民族(自文化)理解が必要となります。そして、自文化を理解しつつ異文化を見る目を養うのが、本講義の目的です。
講義の内容	日本および日本以外の文化と交流を理解するための概念・理論・キーワードを紹介し、海外から日本(人)がどのように理解(誤解)されているのかという視点もふまえて講義します。参考書やプリント、視聴覚資料などを用い、理解の助けとし、様々なメディアを通じて得られる情報も随時紹介します。
講義の進め方	1. 講義の目的・展開などの確認 2. 文化のとらえ方 3. 異文化とは何か?(1) 4. 異文化とは何か?(2) 5. 異文化とは何か?(3) 6. 「愛」の比較 7. 自文化中心主義と文化相対主義(1) 8. 自文化中心主義と文化相対主義(2) 9. コミュニケーションの構造(1) 10. コミュニケーションの構造(2) 11. コミュニケーションの比較(1) 12. コミュニケーションの比較(2) 13. コミュニケーションの比較(3) 14. コミュニケーションの比較(4)

	15. 定期試験
評価の方法	終講試験と平常点で総合的に評価します。
学生へのメッセージ	異文化コミュニケーション論は机上の学問ではないので、「出席」よりも「参加」を期待しています。
教科書	服部慶巨「補強版ストレス・スパイラル」、人間の科学社、2004年
参考書	プリント配布

[\[検索条件入力\]](#) [\[検索結果\]](#) [\[講義詳細\]](#)